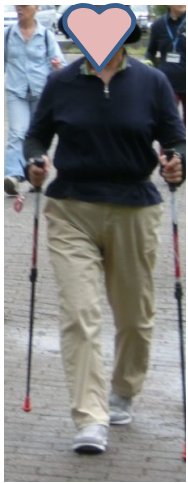


世界で最初に超高齢社会に最初に突入する日本は、

各種ウォーキングが万人の健康づくりに適していることを、各団体ごとの垣根を超えて共生してアピールすることで、相模原がポールを使う各種のウォーキングの集積地になることを担います。(そのためポール de ウォーキングと称し、新しい役割として啓発を推進。)



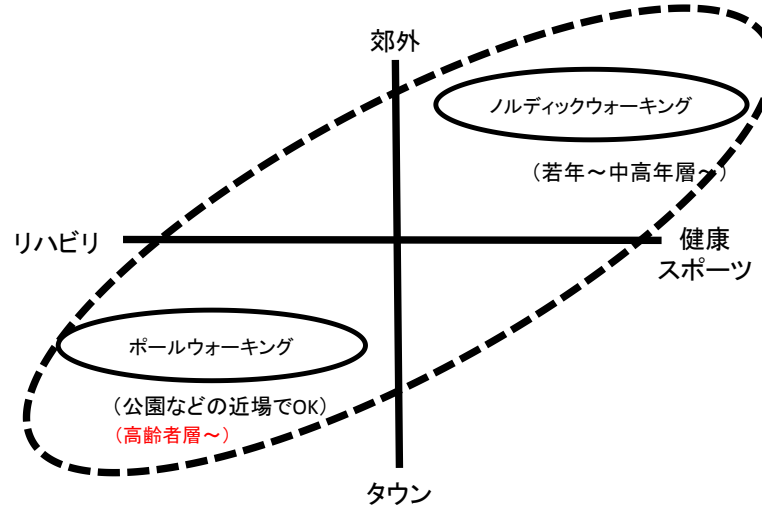
- ＜他のウォーキング協会との公平性＞
- ③各種ウォーキングは、若者～中高年～超高齢層まで幅広い年代層にマッチするコースを相模原ならではの自然環境を活用して多数設置し、運営することをめざします。
 - ④75歳以上が増大する(2025問題)のに対して、ポールを使用して体力と安全を補うことの強調を心掛けます。
 - ⑤各ウォーキング団体の活動支援を、広報面から東ねて健康づくりにウォーキングが最適であることのアピールの強化(啓発の戦略面)
ノルディック及びポールウォーキングの双方の良さを取り入れ高齢者～中高年～若者を総合して対象とします。

| | | |
|--------|--|--------------------|
| ウォーキング | 各々の発展に基づいて活発な活動を市町村区/県レベル/全国レベルで行われている。 又、コーチも多数活躍しており、公式な場の他に個人ベースのサークル活動を行い普及に貢献している。 | |
| | ノルディックウォーキング 4,000万人 | ポールウォーキング 800万人 |



各ウォーキングの総力をあげて健康づくりに！

＜歩行スタイルポジショニングチャート＞



ポール de ウォーキングは双方の良さを取り入れ
超高齢者～ファミリー～若者までを対象にするのが特色